

AUTO CAPSULE  
**AN2**

ユーザーズマニュアル ver 1.0JP

©WON



## + 著作権および商標

- + Auto CapsuleとCOWONは(株)COWONシステムの商標です。
- + 本マニュアルのすべての内容は著作権によって保護されています。
- + 本マニュアルに使われているその他の製品およびサービスは当該所有者の登録商標です。
- + 本マニュアルに使われているその他の製品およびサービスは当該所有者の登録商標です。
- + 本マニュアルは現在の製品仕様を基準にして作成されています。ここに記載されている各種の例文、図表や例示用の写真、製品の詳細の機能およびH/W・S/Wのスペックは別途の予告なしに変更される場合があります。

## 注意事項

- + 本マニュアルは現在の製品を基準にして作成されており、編集上のミスや記載漏れがある場合があります。
- + 重要な録画ファイルは随時にバックアップを取ってください。
- + データ損失や録画エラーについて、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## + CONTENTS

ご使用になる前に .....	6
+ 製品の特徴	
+ ご使用の際の注意事項	
+ パッケージの付属品	
+ 各部の名称と機能	
+ オートカプセルの設置	
+ 常時電源の接続	
+ バックカメラ、外付けGPS接続接続	
+ 製品の取り外し	

## 基本機能 .....

はじめに	19
+ メインメニュー	
+ 環境設定	
+ ファイルの再生	
+ 車線逸脱警報設定	
+ オーディオの設定	
+ システムの設定	
+ オートカプセルの情報	
+ 動作ステータスLEDの説明	
+ ボタン動作の説明	

応用機能 .....	30
+ PCマネージャー	
+ ファイルのダウンロード	
追加説明 .....	33
+ 製品仕様	

ご使用になる前に

## + 製品の特徴

### フルHD+ HD超高画質前後方録画

+ 前方フルHD、後方HDの画質で16:9ワイドの超高画質映像を録画します。

### 車線逸脱警報システム<sup>1)</sup>

+ LDWS (Lane Departure Warning System) 車線逸脱警報システムで車線逸脱時に警告アラームを発生し、安全運行に役立つ機能を提供しています。

### フォーマットの必要がないTAT安全記録方式

+ 録画内容をリアルタイムでSDカードに保存し、TAT方式を採用しているため、電源が遮断されても安全に映像を保存します。

### 様々な録画機能及び便利な検索

+ 走行録画及び駐車録画のための様々な機能設定が可能で、録画映像は一般、イベント、モーションファイルに区分されるため、検索が便利です。

### Gセンサーの内蔵

+ 3軸加速度センサーで外部衝撃を感知して、自動録画する機能を提供します。

### モーションセンサーの内蔵

+ 駐車録画の際に動きを感知して、自動録画する機能を提供します。

### バックアップスーパーキャパシタの内蔵

+ 突然電源に異常が発生しても、内蔵スーパーキャパシタによって最後の録画ファイルを安全に保存します。

### 様々な動作の案内機能

+ 状況別の音声案内、効果音、LEDによってオートカプセルの動作状態を把握できます。

1) 外付けGPS受信機が接続された場合にのみ利用可能です。

ご使用になる前に

## + 製品の特徴

### PCマネージャーの提供

+ PCマネージャーを利用して録画映像及びGセンサーの衝撃量を確認できます。

### 駐車録画の自動実行<sup>2)</sup>

+ 駐車の際の電圧を自動感知して、駐車録画を実行します。

### 録画自動終了電圧の設定機能

+ 車両バッテリーの保護のため、バッテリーの電圧が設定電圧以下に下がると自動で電源をオフにします。

### 高温保護機能

+ 温度が一定以上に上昇すると、録画を停止して製品を保護します。

### 外付けGPS接続機能

+ 外付けGPS受信機を接続すると車の位置やスピード情報が記録され、PCマネージャーで内容を確認できます。

2) 常時電源に接続された場合のみ、利用可能です。

ご使用になる前に

## + ご使用の際の注意事項

ユーザーの安全や財産上の損害などを防ぐための内容ですので、次の事項を必ず熟知したうえでご使用ください。(警告や注意事項を守らなかった場合に発生した事故に対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください)

- + 製品の取り付け場所を変更する場合、カメラの角度が変わる可能性がありますので、製品を取り付けてからカメラの角度を調整し、録画された映像を確認してください。一間違った位置に取り付けた場合、正常な録画動作が行われない可能性があります。
- + 製品の起動中には録画が行われません。起動後安全運転してください。
- + 本製品はカメラを利用して走行映像を記録するため、トンネルへの進入・退出の際や、被写体の陰影対比の差が大きい場合(強い逆光など)、まったく光がない真夜中などは、撮影した映像の画質が低下することがあります。製品起動中は録画されません。起動完了後に安全運転してください。
- + 映像録画の妨げとなる、過度に濃い着色フィルムは使用しないでください。着色フィルムの濃さによって映像のホワイトバランスが崩れるおそれがあります。
- + 重大な事故によって製品そのものが破損したり、電源が切れたりした場合、事故映像が録画されていない可能性もあります。
- + 本製品を任意で分解・改造しないでください。感電および製品の破損、録画された映像データ損失の原因となります。内部点検、整備、修理はお買い上げになった販売店やサポートセンターに依頼してください。
- + 最適な画質を確保するために、フロントガラスを録画前にきれいにしてください。
- + ドライブレコーダーのレンズに異物(指紋など)が付いている場合、録画映像に悪影響を与えるため、レンズは常にきれいな状態で維持してください。
- + ドライブレコーダーのmicroSDカードの挿入口などに、金属類や引火性のものが入らないようにしてください。火災や感電の原因となります。



ご使用になる前に

## + ご使用の際の注意事項

- + ドライブレコーダーの内部に、水、または異物が入った場合は、ただちに電源をオフにし、サポートセンターに修理を依頼してください。
- + 運転中は操作しないでください。交通事故の原因となります。
- + 製品の定格電圧以外の電圧は使用しないでください。爆発および火災、故障の原因となります。
- + 可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在する危険性のある場所では、本製品を使用しないでください。引火や爆発の原因となります。
- + 幼児や子供、またはペットの手足が届くようなところには保管しないでください。小さな付属品を飲み込む恐れがあります。ペットのよだれが大量にバッテリーの内部に入り、ショートを起こして爆発する危険があります。
- + 温度の高いところに放置しないでください。製品の外観、または内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因となります。
- + レンズやドライブレコーダーに無理な力を加えると、故障の原因となるのでご注意ください。
- + 製品は運転する人の視野を遮らない場所に取り付けてください。交通事故の原因となります。
- + ドライブレコーダーを長時間使用する場合、内部で発生した温度によって接触する部位が火傷を負うおそれがあります。特に、長時間使用してからmicroSD カードを取り外すときは金属部に触れないようにしてください。
- + ドライブレコーダーを布やその他のカバーなどで覆わないでください。熱がこもって外観が変形したり、火災の原因になるおそれがあります。
- + 車内を掃除するときは製品に水やワックスなどを直接噴射しないでください。製品の故障および感電の原因となります。
- + 製品および部品を使用するときは、(株)COWONシステムで販売している正規品を使用してください。弊社以外の製品および部品の使用による故障や事故に対しては、(株)COWONシステムは責任を負いかねます。
- + 個人情報保護法及び関連法令により、録画及び録音機能を利用して保存されたデータに対する法的責任は使用者側にありますので、製品利用時はご注意ください。

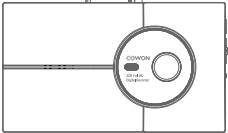









ご使用になる前に

## + ご使用の際の注意事項

- + メモリーカードは寿命が制限された消耗品であるため、定期的な点検および交換が必要です。メモリーカードは品質の保証されたブランドの商品使用を推奨します。
- + メモリーカードの保存空間が不足した場合は設定された基準により古い録画ファイルから削除されます。重要な録画ファイルは別の保存装置に移して保管してください。
- + バックアップ スーパーキャパシタは寿命が制限された消耗品であるため、使用環境により寿命が短縮されることがありますので、動作が不安定になった場合は交換をしてください。
- + 製品に化学物質や洗剤などを使用しないでください。やわらかい布を使って軽く拭いてください。
- + 車両/バッテリー放電の原因となるおそれがあるため、長期間使用しない場合には必ず電源ケーブルを製品から外してください。
- + シガージャックケーブルを抜くときや差し込むときに、ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- + 電源ケーブルががたつかないようにしっかり差し込んでください。接点が不安定な場合、火災の原因となります。
- + 損傷したシガージャックケーブルは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

ご使用になる前に

## + パッケージの付属品

				
フロントカメラ(AN2本体)		後方カメラ	製品の据置台 (フロント)	
				
CD(マニュアル&PC ビューアー)、クイック ガイド				
	両面テープ	シガージャック*	常時電源ケーブル (別売)	外付けGPS受信機 (別売)

+ 製品の構成品は仕様によって異なることがあり、お客様の理解を助けるためのものですので実物と違う場合があります。

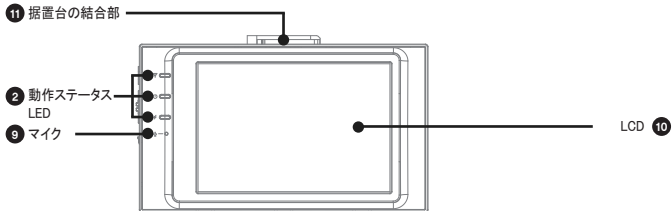
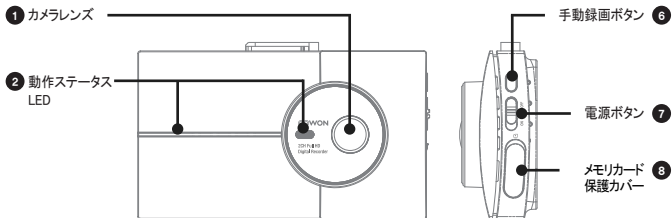
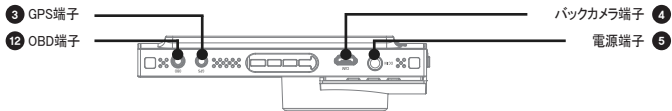
+ 各種ケーブルは、必ずCOWONが提供する正規商品ケーブルを利用してください。

\* 基本パッケージに付属されるシガージャック電源ケーブルは、駐車録画モードを支援しません。したがって、電圧あるいは時間設定によるバッテリー遮断機能も支援されません。駐車録画モードを使用するには、常時電源ケーブルを別途購入してください。

シガージャック電源ケーブルを常時電源に接続された場合、車のエンジンをオフにしてもドライブレコーダーの電源が遮断されませんので、常時電源には接続しないように注意してください。

ご使用になる前に

+ 各部の名称と機能



< フロントカメラ (AN2本体) >

ご使用になる前に

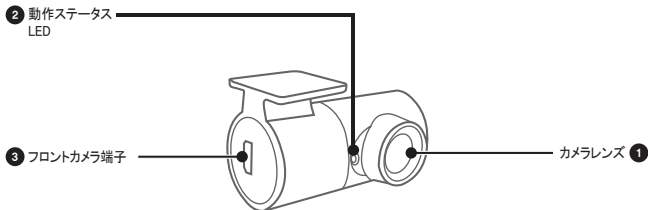
## + 各部の名称と機能

① カメラレンズ	車の前方を撮影します。
② 動作ステータスLED	各種の動作ステータスを表示します。
③ GPS端子	外付けGPSを接続します。
④ バックカメラ端子	バックカメラをつなぎます。 <sup>1)</sup>
⑤ 電源端子	常時電源ケーブルを接続します。
⑥ 手動録画ボタン	ボタンを押すと、10秒前から10秒後までを録画します。
⑦ 電源ボタン	AN2の電源をオン・オフすることができます。
⑧ メモリカード保護カバー	メモリカードスロットに差し込まれたメモリカードを保護するカバーです。
⑨ マイク	内蔵マイクで音声を録音します。
⑩ LCD	録画中の映像を確認したり、メニューを利用してドライブレコーダーを操作できます。
⑪ 据置台の結合部	据置台を結合する部分です。
⑫ OBD端子	この機能( OBD2 )は、車両製造国によってスペックが異なるため日本では未対応の機能になります。

1) この端子はバックカメラ専用端子で、他の機器とつなぐことはできません。

ご使用になる前に

## + 各部の名称と機能



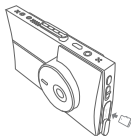
〈バックカメラ〉

- |              |                |
|--------------|----------------|
| ① カメラレンズ     | 車両の後方を撮影します。   |
| ② 動作ステータスLED | 動作ステータスを表示します。 |
| ③ フロントカメラ端子  | フロントカメラをつなぎます。 |

ご使用になる前に

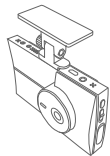
## + オートカプセルの設置

STEP 1



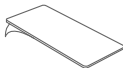
メモリカードを製品に差し込みます。

STEP 2

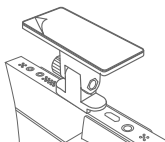


製品据置台にAN2を装着します。両面テープの片面の剥離紙をはがします。

STEP 3

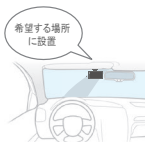


STEP 4



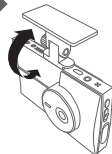
両面テープの剥離紙をはがした面を据置台に貼り付けて、反対側の両面テープの剥離紙をはがします。

STEP 5



車の内部に設置する位置を決め、異物や水気などをきれいに拭き取ってから製品を設置します。

STEP 6



カメラの方向を調整します。

**TIP**

コインを使用してクレドルのボルトを締めると、製品が揺れないように固定できます。

- + 設置する位置は、ルームミラーの裏側をお勧めします。
- + 一度固定してからはがすと、接着力が著しく低下するため、慎重に位置を決めてから設置してください。
- + 録画画面で車のボンネットが約10～20%見えるよう、カメラレンズの角度を調節します。

ご使用になる前に

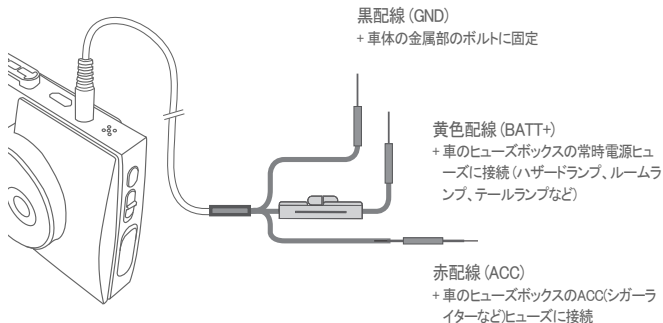
## + 常時電源の接続

常時電源に接続すると、車のエンジンを停止した駐車の状態でも録画ができます。

+ 常時電源を設置するときは内容を完全に熟知してから設置してください。

+ 各配線は必ず指定された位置に固定しなければなりません。

(配線を誤って接続すると、逆電圧が発生してドライブレコーダーに深刻な問題が発生するおそれがあります)

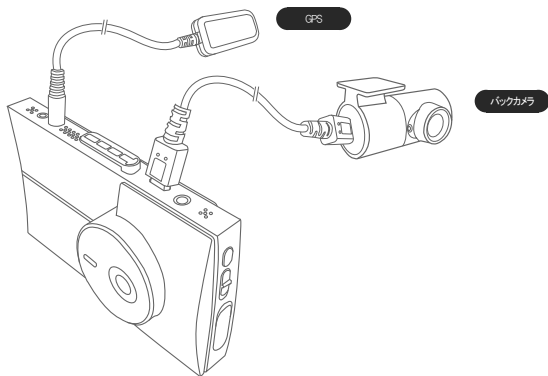


+ 常時電源は車の内部にあるヒューズボックスから配線を接続して設置してください。



ご使用になる前に

+ バックカメラ、外付けGPS接続接続



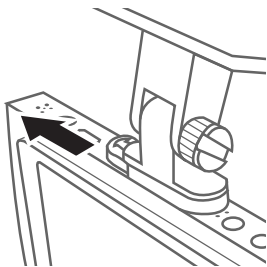
バックカメラと外付けGPSをつなぐ

- + バックカメラをつなぐと、バックカメラのLEDが点灯し、2チャンネルでバックとフロントを同時録画できます。
- + 外付けGPSをつなぐと、PCマネージャーで録画した映像の位置を地図で確認する事ができます。
- + 外付けGPSは別売です。

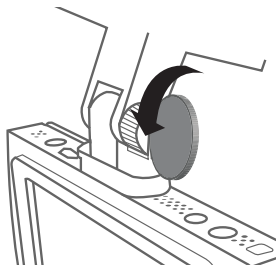
ご使用になる前に

+ 製品の取り外し

以下の2つの方法で本体を簡単に脱着できます。



本体を左にスライドさせて、クレードルから取り外します。



コインを使用して、クレードルにあるネジを緩めて取り外します。

## 基本機能

### + はじめに



- |                 |  |
|-----------------|--|
| ① 起動する          | 車のエンジンをかけたり、ドライブレコーダーの左側にある電源ボタンをONにすると、ドライブレコーダーの電源が入ります。起動が完了するとドライブレコーダーが走行録画状態に自動転換され、走行録画映像が LCD 画面に表示されます。後方カメラが接続されている場合は、前方から後方への映像を一目で確認できます。 |
| ② 画面の変換         | 前方から後方への映像で後方映像領域 (PIP) をタッチすると、後方映像を全画面表示にできます。後方映像を全画面表示しているとき、右上の領域をタッチすると、前方から後方への映像に切り替わります。  |
| ③ 画面OFF         | LCD画面で右上以外の領域をタッチすると、画面がオフになります。   |
| ④ ホーム (メインメニュー) | 画面左下のホームボタンをタッチすると、メインメニューが表示されます。   |

## 基本機能

### + メインメニュー



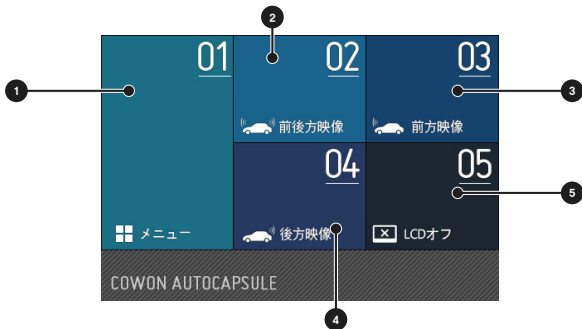
- |           |   |
|-----------|---|
| ① 車速表示    | GPSを接続すると、車両の速度をリアルタイムで表示します。               |
| ② GPS接続表示 | GPSをつなぐとGPS接続アイコンが表示され、切れるとアイコンが消えます。       |
| ③ 時間表示    | 現在の録画時間を表示します。                              |
| ④ 音声録音表示  | 🔊 音声録音がOFFの状態です。<br>🔊 音声録音がONの状態です。         |
| ⑤ LDWS表示  | 車速が一定速度 <sup>1)</sup> を超えると、LDWS機能が有効になります。 |
| ⑥ 車の電圧表示  | 現在の車のバッテリー電圧を表示します。                         |

1)GPS受信機が接続されている場合 :50km/ h

## 基本機能

### + メインメニュー

ライブビューLCD画面で「ホーム」ボタンをタッチすると表示されるメニューです。



- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| ①メニュー   | 録画ファイル再生や多様な設定ができるメニューに移動します。 |
| ② 前後方映像 | 前後方映像のライブビューが画面に表示されます。       |
| ③ 前方映像  | 前方映像のライブビューが画面に表示されます。        |
| ④ 後方映像  | 後方映像のライブビューが画面に表示されます。        |
| ⑤ LCDオフ | タッチしてLCD画面をオフにできます。           |

## 基本機能

### + 環境設定

メインメニュー画面で「メニュー」をタッチすると表示される画面です。



- ① **ファイル再生** 保存されている映像が確認できます。
- ② **車線逸脱警報設定** 車線逸脱警報機能、ボンネットライン、感度を設定します。
- ③ **オーディオ設定** 音声録音、ボリューム、タッチ音、音声案内を設定します。
- ④ **システム設定** 時間設定、座標設定、自動駐車転換、メモ리카ードのフォーマット、オートカプセル情報、設定初期化を設定します。
- ⑤ **オートカプセル情報** 衝撃感度、モーション認識感度、バッテリー遮断設定、LCDオフ、録画映像設定を設定します。

## 基本機能

### + ファイルの再生

メニュー画面で「ファイル再生」をタッチすると表示される画面です。



- ① 録画ファイル選択ボタン 走行録画、駐車場録画、イベント録画、手動録画を選択して再生します。
- ② 映像再生リスト 録画された映像のリストを確認できます。
- ③ 前方/後方映像選択 前方と後方が同時に録画された映像の場合、録画された映像の前方映像再生か後方映像再生を選択できます。
- ④ ファイル名表示 現在再生している映像のファイル名を表示します。
- ⑤ 再生ボタン 再生中の映像を再生/一時停止したり、前/次の映像を再生したりします。

## 基本機能

### + 車線逸脱警報設定

メニューから「車線逸脱警報設定」ボタンをタッチすると、LDWS(車線逸脱警報)設定画面が表示されます。<sup>1)</sup>



- |                            |                                 |
|----------------------------|---------------------------------|
| ① 車線逸脱警報設定                 | LDWSIに関する設定を変更します。              |
| ② 車線逸脱警報機能                 | 車線逸脱警報機能をオンまたはオフにします。           |
| ③ ボンネットライン設定 <sup>2)</sup> | 車両のボンネットラインを補正します。              |
| ④ 感度設定                     | 車両の右側車線と左側車線に対して、5段階で感度を設定できます。 |

1) 車線逸脱警報機能は、外付けGPS受信機を接続したときに有効になります。

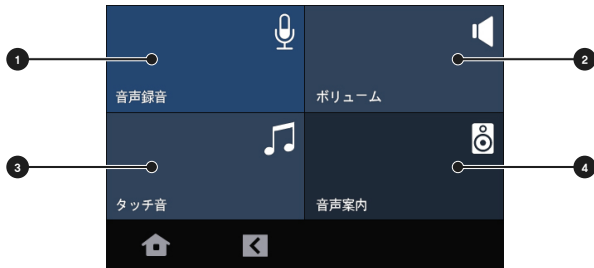
2) SUVなどボンネットが短い車両の場合には、地平線を中心に上下基準を設定してください。



## 基本機能

### + オーディオの設定

メニューから「オーディオ設定」ボタンをタッチすると、AN2の各種オーディオ機能を設定できます。



- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| ① 音声録音  | 内蔵マイクで録音する音声録音機能をオンまたはオフにします。 |
| ② ボリューム | AN2スピーカーの音量を3段階で調節できます。       |
| ③ タッチ音  | LCDタッチ時に発生するタッチ音をオンまたはオフにします。 |
| ④ 音声案内  | AN2の音声案内機能をオンまたはオフにします。       |

## 基本機能

### + システムの設定

メニューから「システム設定」ボタンをタッチすると、時間設定、オートカプセル設定、設定初期化など、様々なシステム設定を変更できます。



- ① 時間設定<sup>1)</sup> AN2システムの時間を設定できます。
- ② 座標設定 LCDタッチ位置エラーが発生する場合、タッチ座標を補正する機能です。
- ③ 自動駐車転換 自動駐車転換をオンにすると、車両が始動していないときは駐車録画に切り替わります。自動駐車転換をオフにすると、車両が始動していないときはAN2は終了します。
- ④ メモリーカードフォーマット<sup>2)</sup> メモリーカードをフォーマットします。フォーマット完了後AN2が再起動されます。
- ⑤ オートカプセル情報 AN2のファームウェア情報を確認します。
- ⑥ 設定初期化 AN2のすべての設定を初期化します。初期化後、AN2が再起動します。

1) GPSケーブルを接続すると、自動的に時刻情報が更新されます。

2) AN2はTATファイルフォーマットを使用するため、フォーマットする必要はありません。しかし、フォーマットする必要がある場合は、AN2でメモリーカードをフォーマットすることをお勧めします。

## 基本機能

### + オートカプセルの情報

メニューから「オートカプセル情報」ボタンをタッチすると、衝撃感度、モーション認識感度、バッテリー遮断設定など、各種オートカプセル設定を変更できます。



- ① 衝撃感度 衝撃センサーの感度は3段階設定ができ、またバイクモード設定もできます。
- ② モーション認識感度 駐車中、AN2が検出するモーション認識の感度を3段階で設定できます。
- ③ バッテリー遮断設定 バッテリー遮断電圧を設定でき、車両の電圧が設定された電圧を下回ると、AN2は終了します。
- ④ LCDオフ LCDオフ時間を設定でき、設定された時間以上LCDをタッチしない場合、画面がオフになります。
- ⑤ 録画映像設定 録画される映像の鮮明度と明暗を3段階で設定できます。

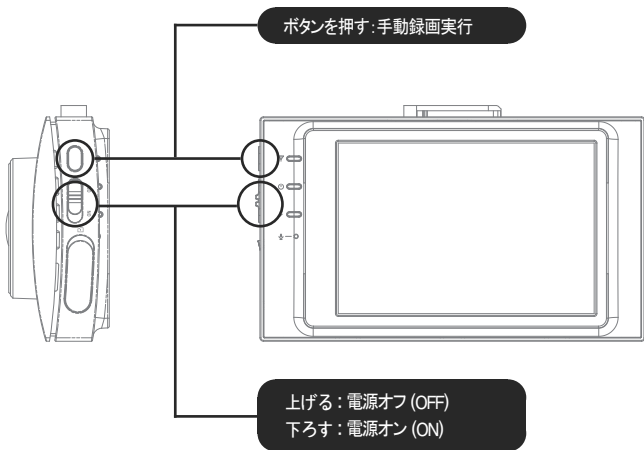
基本機能

+ 動作ステータスLEDの説明

区分	動作状態	前面LED		背面LED		
		中央 	セキュリティ セット 	GPS (青色) 	電源 (緑色) 	イベント (赤色) 
録画	走行録画	消灯	消灯	点灯 (GPS接続時)	点灯	消灯
	走行録画中イベント	消灯	消灯	点灯 (GPS接続時)	点灯	点滅
	駐車録画中イベント	点灯	セット点滅	消灯	消灯	消灯
	駐車録画中モーション検出	点灯	セット点滅	消灯	消灯	消灯
	駐車録画中待機	点灯	左右に順次 点滅	消灯	消灯	消灯
システム	起動	1回点滅	2回点滅	1回点滅	1回点滅	1回点滅
	ファームウェアのアップグレード	点灯	点灯	点灯 (GPS接続時)	点灯	点滅
	メモ리카ードのフォーマット	点滅	左右に順次 点滅	点灯 (GPS接続時)	点灯	消灯
	メモ리카ードなし/ エラー	点灯	消灯	点灯 (GPS接続時)	消灯	点滅

基本機能

+ ボタン動作の説明



応用機能

+ PCマネージャー

PCマネージャーは付属のCDからダウンロードできます。



応用機能

+ PCマネージャー



録画された映像ファイルのフォルダをPCマネージャーで開きます。



選んだファイルを再生します。



再生中の映像を停止します。



映像を10秒単位で移動できます。



前/次のファイルを再生します。



画面を拡大して見ることができる拡大鏡機能です。



現在再生中の映像をキャプチャします。



ユーザーに合った様々な環境を設定します。(「保存」ボタンを押すと、修正した設定値が適用されます。)



後方映像を左右反転して表示できるミラーリング機能です。



ボリュームを調節します。



映像の明るさを調整します。

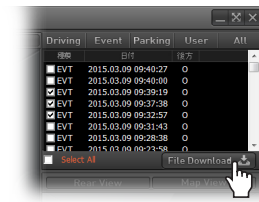


選択した映像をPCIに保存します。

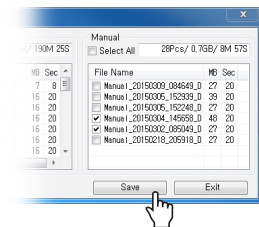
応用機能

## + ファイルのダウンロード

+ PCマネージャーで目的のファイルをチェック後、「File Download」ボタンを押すとPCIに保存できます。



+ 提供しているメモリカード内のTAT\_Viewerを実行すると、PCマネージャーなしでファイルをPCIに保存して再生できます。





## 追加説明

## + 製品仕様

項目	仕様	備考
レンズ	フロント：フルHD級広角レンズ / バック：HD級広角レンズ	
イメージセンサー	フロント：500万画素 CMOS Sensor / バック：100万画素 CMOS Sensor	
LCD	3.5インチ Full Touch LCD	480 X 320
録画解像度	1チャンネル-フロント：Full HD (1920 X 1080p), Max. 24fps 2チャンネル-フロント：Full HD (1920 X 1080p), Max. 24fps バック：HD (1280 X 720p), Max. 15fps	駐車録画時は前方/後方それぞれ 12fpsで録画
画角	フロント-対角：約 120° / バック-対角：約 120°	対角基準
ビデオ	H.264 (AVI)	
録画モード	走行録画 / 手動録画 / イベント録画(衝撃自動録画) / 駐車録画(モーション感知録画)	
オーディオ録音	PCM	マイク
ソフトウェア	PCマネージャー(Windows PC用)	ファイル再生、画面キャプチャ、映像の保存、走行速度の表示、地図表示
サイズ及び重量	AN2本体：110.5 X 67.6 X 22.1 mm / 96g	
保存メモリ	最大32GBメモリカード対応	
動作温度	-20°C ~ 60°C	
電源	DC 12V ~ 24V	
その他	Gセンサー、スピーカー(音声案内支援)、前後方動作状態LED、バックカメラ、外付けGPS端子	

DIGITAL PRIDE.

**©WON**